

交通安全ポスターコンクール

幸手市 PTA 連合会では、市内小中学生を対象に、「交通安全ポスターコンクール」を行いました。

特選・金賞を受賞した作品をご紹介します。(敬称略)

問合せ 幸手市 PTA 連合会事務局 ☎(40) 1289



特選
さくら小学校6年 星野心優



西中学校1年 塚田楓花
(中学生の部 金賞)



さくら小学校4年 本橋舞
(小学校高学年の部 金賞)



行幸小学校2年 井野桃百
(小学校低学年の部 金賞)

火災予防ポスターコンクール

市内小学生を対象に「火災予防ポスターコンクール」を行い、339点の応募作品の中から特別賞3人、入賞24人が決定いたしました。

特別賞を受賞した作品を紹介します。(敬称略)

問合せ 埼玉東部消防組合幸手消防署 ☎(42) 9118



さかえ小学校6年 塩月伶治
(幸手市長賞)



行幸小学校5年 松下心虹
(幸手市危険物防火安全協会賞)



上高野小学校4年 曾福心愛
(幸手消防署賞)

特別賞・入賞受賞作品は、つぎのとおり公共施設に展示します。

- 11月25日(月)～12月1日(日) 幸手市役所本庁舎1階ロビー
- 12月2日(月)～12月8日(日) コミュニティセンターホール
- 12月9日(月)～12月15日(日) ウェルス幸手1階エントランスホール
- 12月16日(月)～12月22日(日) 東公民館 ホワイエ

秋の火災予防運動

「守りたい 未来があるから 火の用心」

2024 年度全国統一防火標語

■秋の火災予防運動の実施

11月9日(土)から15日(金)まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

これからの季節は暖房器具を使う機会が多く、また空気が乾燥しているため、火災が発生しやすくなります。特に就寝中の火災には気づきにくく、逃げ遅れてしまう可能性が高くなります。就寝前にはストーブやこたつの電源を切る、ガスコンロの元栓は閉めるなど、火の元の確認を徹底しましょう。

■住宅防火 ～いのちを守る10のポイント～

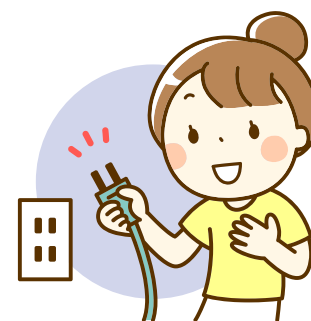
ご家族で住宅火災からいのちを守るための対策をご確認下さい。

○4つの習慣

- ・寝たばこは絶対にしない、させない
- ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ・コンロを使うときは火のそばを離れない
- ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

○6つの対策

- ・発生を防ぐため、ストーブやコンロなどは安全装置の付いた機器を使用する
- ・早期発見のため、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ・拡大を防ぐため、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防災品を使用する
- ・火災を小さいうちに消火するため、消火器などを設置し、使い方を確認しておく
- ・お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う



■もしもの時は119番

火災や救急などの災害時は、消防署の一般電話への通報ではなく、局番なしの【119番】へ通報をお願いします。通報するときは、まず冷静になることが大切です。落ち着いて、火災やけが・病人の状況などを出来るだけ、くわしく伝えて下さい。

市内の災害でもいち早く現場に到着するため、現場から最も近い市外の消防車や救急車も出動します。

問合せ 埼玉東部消防組合幸手消防署 ☎(42) 9119

防災訓練指導要領研修

8月18日(日)に、自主防災組織と消防団合同で防災訓練の指導要領研修を実施しました。この訓練では、消火器の使用方法、応急担架の搬送要領、身近なものを代用した応急手当の指導要領を幸手消防署職員から学びました。これは自主防災組織と消防団の関係を強固にし、災害時に協力して市民のリーダーになるべく実施したものです。今後もこのような訓練を行い、災害に強い街づくりに尽力していきます。

